

若手構造設計技術者の育成を

日本建築構造技術者協会東北支部

一般社団法人日本建築構造技術者協会（JSCA）東北支部（加藤重信支部長）写真内は5月25日、第29回（平成30年度）総会を盛岡市のホテルメトロポリタン盛岡で開催した。

当日は、加藤支部長が「役員改選時以外の総会は、仙台以外で開催している。総会後には講演会や懇親会も行っており、会員サービスマスや交流を深めるという意味でもある。ぜひ交流を深めていただきたい」とあいさつ。議事に入り、29年度事業報告・決算報告、「防災活動を通じての社会奉仕への参加」を含



む30年度事業計画書と予算書を原案通りに承認した。また、加藤支部長から平成29・30年度の活動方針（「若手構造設計技術者を育成しよう」「建築構造設計監理技術を向上させよう」「大地震時のすみやかな防災協力体制の確立を図ろう」など）が改めて説明された。

同支部では7月7日、「第5回構造デザイン交流会2018」を青葉区土樋の東北学院大学ホーイ記念館ホールで開催する予定。恒例の「構造デザインコンテスト」（テーマは「都市公園にある展望タワーの提案、実務者の部と学生の部」も行われる。